

地域福祉計画に係る意見調査票

令和7年度第2回白岡市地域福祉計画市民懇話会
開催日：令和7年8月18日（月）

目次

委員名	所属団体等	ページ
矢島 静江	白岡市民生委員・児童委員協議会	1
佐々木 由規子	白岡市民生委員・児童委員協議会	4
岡安 政美	白岡市青少年育成推進員会	7
関根 公子	白岡市母子愛育会	10
西村 恵子	白岡市児童福祉審議会	15
長島 一夫	白岡市社会福祉協議会 篠津支部	18
浅野 悦子	白岡市ボランティア連絡会	21
松浦 禎洋	社会福祉法人 みぬま福祉会	24
小森谷 清	社会福祉法人 大樹会	29
情野 雄太郎	公 募	32

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 天島 静江

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

私の地域では新型コロナウイルスの影響により、地域サロン活動が長らく休止しておりました。その結果、高齢者や一人暮らしの方々が人と直接顔を合わせる機会が減り、対面でのコミュニケーションが大きく減少しています。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

このような状況が続く中で、孤立感や不安を抱える方も少なくない地域のつながりも希薄化が進んでいることを実感しております。これは現在の私たちの地区が抱える重要な課題のひとつです。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

解決は、サロン活動の復活です。現在は、毎週水曜の午前中に来る移動スーパーが、住民同士が顔を合わせる貴重な機会となっており、私も買い物かたで皆さんに会いに行くようにしています。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

サロンや移動スーパーに来る方々は、いつも決った顔ぶれて、来られない方への支援が課題となっています。私は自宅で家庭菜園をいっており季節の野菜や果物がたくさん取れることがあります。そんな時には「たくさん採れましたの？、良かったら食べていただけませんか？」と声がけしはがらお褒めに伺っています。相の気持ちに配慮しプライドを傷つけないように心がけながらさりげなく訪ねるようにしています。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

7月2日の中学校との懇談会で、不登校の生徒が9名いると伺いました。全校生徒425名という数字だけでは多いか少ないかの判断は難しいですが、一人ひとりに異なる事情があると考えると、簡単に「これが課題」とは言い切れません。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

子どもたちが安心して過ごせる場所が学校以外にもあることが大切だと思います。地区では、地域としておかれる場づくりも進めています。今後は不登校や悩みを抱える子どもたちにも届くような、利用しやすい居場所づくりが求められていると感じます。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

子どもたちが安心して過ごせる場所が、学校以外にもあることが大切です。地区サロンでは、夏休みに入ったら子供会の役員さんと話し合い、行事の日程を決定します。子どもたちが安心して地域の大人と気軽に話せる場所や安心して居られる場所にしています。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

夏休みに入ると、子供会会の役員さんと連携し、テントを借りて本格的な竹の流しそうめんを行っています。集会所の中には七夕の短冊つりも行い、竹笹に飾り柱を建てます。また、夏祭り(天王様)の翌日には、就学児と地域の役員(子供会)が一緒に「サンマイダー」と唱えながら、数珠を持って各家庭を回る行事も行われています。子どもたちが地域とふれあう大切な機会と捉えています。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

以前は地区全体で行事をしていましたが、今は地域ごとの活動となり、少さじきさを感じます。高齢者からは「久しぶりに同級生に会えてうれしかった」との声もあり、改めて地域のつながりの大切さを感じました。子どもから高齢者まで無理なく楽しめる活動が「続いていく」と感じています。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

エロ以降、地域の行や顔を合わせる機会が減り、以前に比べて人とのつながりが薄くなってきているように感じます。特に、一人暮らしの高齢者や子育て中の方が孤立しやすいよう、気軽に参加できる場所づくりが今後の課題だと思っています。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

気軽に集まれるイベントやサロンの回数を増やし、子どもから高齢者まで参加できる交流の場をつくる。声かけや見守りを意識し、日常的なつながりを大切にする。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

夏休みに、子ども会の役員さんと協力して、本格的な遠足企画を行い、集会所の中で七夕の短冊飾りも作りました。子どもたちがとても楽しそうにしていた姿が印象的で、地域の大人と楽しめる貴重な機会だと感じました。また、天竺様の翌日には、就学児と一緒に「サンプライダー」と題して、家々を回る伝統行事にも参加し、地域のかつらぎを肌で感じました。こうした昔ながらの行事も子どもたちにとって大切な地域教育の一つだと実感しました。

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 佐々木 由規子

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

- 外で遊ぶこともが減少、地域のことにも関わる機会が少なくなった。
- コロナ禍以降、人との繋がりが希薄になった。
- SNSの普及により人との繋がりが変わった。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。虐待などは家の中で起こることが多く、周りが支援することが難しい**解決策**：課題の解決策等を御記入ください。地域の方への声かけや、民生委員、関係機関との情報共有**事例**：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。虐待かも？と思ったら直ぐに相談したのは189に電話と、と伝えても、あまり大事にしてくれないからという理由で、他人事の人もある。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

長期休み期間前に主任児童委員2名で担当地区の小中学校へ訪問し、休み期間中(期間以外でも)心配な家庭や、見守りが必要と思われる家庭の情報交換、共有としている。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

保護者がこどもに登校させたいと考えている家庭には話しやすいが、家庭訪問や連絡を拒否する家庭が多い。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

- 。地区の民生委員と、守秘義務の範囲内で情報共有とし、見守りの協力をお願いする。
- 。当事者や保護者から相談を受けた場合じっくりと話し聴くことだと思う

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

民生委員から、不登校気味な児童の保護者から相談を受けているが、どうしたら良いかとの情報があり、こちらの連絡先をその保護者に伝えてもらうよう依頼した。後日、児童の母親から電話があり、時間をかけて話し聴いた。翌日、児童はとりあえぬに登校したとのこと。その後は新年度になり、登校している。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

小学校の「ふれあい運動」への参加や「いきいき交流会」への高齢者招待、
下校時の地域巡回安全パトロール、高齢者対象の「ふれあい交流会」、
「さら獅子舞」の事前準備や当日の手伝いなど、
地域防災会会議への参加や防災訓練参加など。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

民生委員、児童委員、主任児童委員については、活動内容が
あまり知られておらず、地域住民からの関心が低い。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

私たちの活動内容に多くの人に関心を持ってもらえるよう3年前にチラシを
作成、配付。現在はホームページも作成中。

また、サードプレイス創造プロジェクトとして、スターバックスコーヒーから
コーヒーの淹れ方を受講し、市から「白岡市公認バツスタ」として認定されています。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

さまざまな地域活動に参加。今後も活動内容を増やしていく予定。
おれじっポン運動についても積極的に取り組みたいと思う。

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 岡安 政美

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。高齢者のひとり暮らし世帯や高齢者のみの世帯増加
それに伴い空家が増えている。**課題**：皆様が考える課題を御記入ください。

高齢者の見守り

解決策：課題の解決策等を御記入ください。行政・社協・民生児童委員・地域包括センターの連携
見守り**事例**：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。過去に民生児童委員を務めていた時に、ひとり暮らしの
高齢者からの相談があり地域包括センターに
相談をして、高齢者施設に入所したケースが3件あり。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

把握していません。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

大山土地区では、福祉委員の活動で
地域交流・ゴミゼロ運動
餅まつり
健康体操
高齢者懇親会
等実施している。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

社会福祉委員の高齢化
後継者不足により事業の継続が難しくなると思われる。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

各委員の負担軽減
ボランティア活動に興味のある若年層に発信する
若者への事業のPR
参加しやすい環境を作る。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

事業のPR活動（ポスター・回覧）周知を図っている。
地域活動の中でビンゴゲーム等参加者が多い。

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 関根 公子

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

篠津地区は、多いと思います。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

・何が原因で不登校になったのかわからない。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

・学校側に聞いてみると、心配ないと答えが来る。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

・私の孫が、小学5年生から不登校で今年、中学卒業しました。
今は、通信の高校に入り頑張っていております。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

- ・働いている人が多いです。保育園にいられている。
- ・連絡先に電話して、出てもらえない。
- ・家にいても、インターホンならしいも、話を聞いてもらえない。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

- ・参加している人は、楽しみにしている人多いです。
- ・声を掛けてあげれば、来るような気がします。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

母子愛育会では、幼児教室・赤ちゃん広場という活動

赤ちゃん広場では、色紙にお子様の手形取ります。去年からは、親子で取れるようにしました。

- ・この時に、情報を書いて貰い、幼児教室の案内を届けて良いかを確認している。
- ・案内を持って行って良い人の所に、幼児教室の案内を届けて、参加してもらう。

幼児教室は、7月七夕・9月お月見・10月運動会(今年は、出来ないので、手づくりおもちゃ)
12月クリスマス会・2月節分を行います。

※赤ちゃん広場では、100名参加する人がいて、案内状ほしいひとは、一割程度です。
一度、幼児教室に参加している人は、毎回参加率は、80%は、参加しております。

子育て中の保護者の方へ

手作りおもちゃ

で仲間づくりをしてみませんか

お友達を誘って多数の参加をおまちしています!!

日時 令和7年 10月16日 (木) 午前10時30分～

受付 午前10時00分～10時30分

開会 午前10時30分

場所 保健センター 実践室

対象者 1歳6か月以上の未就園児

持ち物 飲み物・お手拭き

参加費 無 料



駐車場に限りがありますので、ご協力をお願いします。
駐車場での事故等につきましては責任を負いかねます



白岡市母子愛育会

☎ 鈴木 92-8646 ♡ ☎ 関根 92-6415

何かご質問がありましたら、こちらの方にご連絡ください。

住 所 白岡市

令和7年9月

アパート名

氏 名 様 ちゃんへ

TEL ()

白岡市母子愛育会 会 長 鈴木 きよ子

副 会 長 関根 公 子

子育て中の保護者の方へ

手 作 り お も ち ゃ

で仲間づくりをしてみませんか

お友達を誘って多数の参加をおまちしています!!

日 時 令和7年 10月16日 (木) 午前10時30分～

受付 午前10時00分～10時30分

開 会 午前10時30分

場 所 保健センター 実践室

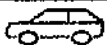
対 象 者 1歳6か月以上の未就園児

持 ち 物 飲み物・お手拭き

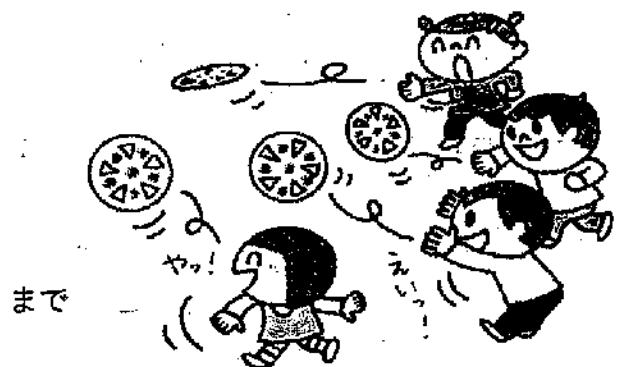
参 加 費 無 料

申し込み 月 日 () 担当者

意



駐車場に限りがありますので、ご協力をお願いします。
駐車場での事故等につきましては責任を負いかねます



まで

何かご質問がありましたら、こちらの方にご連絡ください。

白岡市母子愛育会

☎ 鈴木 92-8646 ☎ 関根 92-6415

き り と り

申 込 用 紙

住 所 白岡市

アパート名

参加出来る方
の電話番号 ()

参加保護者名

(ふりがな)

参加幼児名 令和 年 月 日生まれ 男 女

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 西村 恵子

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

地域の方から情報をいただいたり、学校から依頼があった際、
担当地域の民生委員と見守っている。
学校とコミュニケーションを取るよう日頃から意識している

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

西小学区は人数が多い為、個々の把握が難しい。
個人情報保護により、詳細がわからない。
情報をいただいても、既に児相案件に存していて、何もできない。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

個人情報保護法がある為、主任児童委員ができることが
少ない。基本的に訪問できないので、解決に至らない。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

西小、白中の学校運営評議員となっているので、比較的
校長先生と話す機会が多い為、心配なご家庭の話も伺うこともある。
登下校の子ども達にこちらからあいさつする。
サドアリス活動で、コミュニケーションを取ることを意識している
保護者や先生と。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

学校から情報提供があった家庭には、卒業後も、見守りもなるべく続けている。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

対象の家庭には、当時から、会ったことがない為、そもそもコミュニケーションがとれていない。

よって、仮に通学できたとしてもその後の様子がわかりにくい。

退学してはいても、未だ教育終了していないとデータがなくとにかく、情報が少ない。把握が難しい。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

教育委員会や、子育て支援課などと、もっと連携が取れるといい。
主任児童委員でも、何からの手伝いができるのでは？

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

地域の方などから情報を頂き、子育て支援課に対象の子どもの情報を伺っている。

校長先生に現状報告する。

校長先生にもよるが、日頃の学校対応も伺うことができた。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

社協の福祉委員として活動で、学校や施設と関わりを持っている

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

高齢の方が多い(福祉委員)

社協の活動を若い世代の方々が知らない

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

- 子どもと親と一緒に参加できる催しが多いと良い。
- アポイントできる場を増やす、やはり効果的!
- 市内の中学生は、ボランティア活動を重要視している。受験する際にボランティア活動の経験は、とても優位になることが多く、関わりをもっと増やると良い。

事例：事例(御自身の活動も含む)等を御記入ください。

盲導犬、聴導犬 講座など

しらほと祭 参加

あやの泉館 卓球 など...

両小学区を対象としたサードアレイス事業「お悩み相談カフェ」

様々な場所でのサードアレイス事業

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 長島 一夫

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

1. 地域での会合が、この4年程少なくなり、高齢者が
歩く・顔合わせの機会が少なくなっている。
2. 最近の、他人に迷惑をかける人、見え見えの傾向が
強くなっている。
3. 近所付き合いが減っている、以前よりお世話を焼く人が少なくなっている。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

1. 個人に地域のパートやサロン活動を誘発して
家に引きこもるのを無くす施策が必要と感じる。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

1. 行政区域や民生委員の情報を共有化して
孤立の恐れを減らす活動をする。
2. コミュニティの活動の励行

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

1. 小中学生の登校時の挨拶の励行（朝の挨拶）
2. コミュニティの活動の励行

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

1. 中学生の不登校について、担任と連携して、
個別に見守り活動を行った。（情報共有化）

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

1. コロナで流行する前、支部会に伴い高齢者(お祭り)と対象とした交流会が開催されていた。
2. 現在は、行政区ごとにおおあい・いそい交流会と実施している。
3. 小中学校の通学協賛会が主催に、小学生と高齢者の交流が「まったり」を由に作られた。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

1. 地域ごとの交流会に参加する高齢者から、他の地域の人達とも交流できる機会が欲しいと声がある。
2. 小学生と高齢者の交流会(まったり)では、昔あそびをやったり、他人を教えられるという、グループでの競技も必要だと思われる。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

1. 若いの時を忘れ、冬季2月頃に設定する。
2. コロナで感染対策をしっかりと取る。
3. グループで競争できる種目を取り入れる。
4. 競争は1人1人参加であっても、グループで満席に実施する。

事例：事例(御自身の活動も含む)等を御記入ください。

1. コロナ前は地域(行政区)ごとの高齢者の交流会を実施しているが、行政区によつて、区々さんや理解、協力関係が定まらずに定数未満の地域がある(コロナ感染対策を理由に)。
2. 福祉委員の高齢化に伴い、専断的に参加する人が減っている。
3. 行政区ごとでの成功例の情報を区々さん方に流し、未定地地域での交流会の開催を目指している。

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 浅野悦子

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

周辺に引きこもりやDV、ヤングケアラーなどの存在は、あり耳にすることはありますが、高齢者の独居を多く見受けられます。
特に高齢になってから配偶者を亡くした男性の
孤独・孤立を挙げています。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

本人が外部との接触を望まなくなると。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

近隣の住民が気にかけて 自治会や地域とも
連携をとる。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

民生委員 当時は毎月、独居高齢者宅を訪問していた。
顔を見て、お話をし、栄養状態や気力を確認し
気持ちを好転せよと励ました。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

- ・不登校の子の話をよく聞きます。
- ・子どもの数が減り、ご両親もお仕事をもち、地域の子供会なども衰退していると感じました。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

- ・子育て中の親を支えるヒト、モノ、カネが不足している
- ・不登校の子を持つ親へのフォローは足りていない
- ・家庭内のことについてはあまり深く踏み込めない

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

「町ぐるみ白園」や「放課後子ども教室」に関わりました。
元気いっぱい遊ぶ子どもたちを見ながら、この集団生活の中で
人との関わりも学んでいるのだと思われました。

明らかな友人の子が不登校になってしまい、
その本当の理由はわかりませんやい
うまぐ人間関係を築けないう状況を辛く残念に思います。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

- ・養老支部では毎年、年末に地域の8軒以上の高齢者に、年越しそばを煮し、カップめんとおかずを配付しています。また、年末には希望者を募り、養老地区全体のふれあい交流会を催し喜ばれています。
- ・行政区によっては独自のサロン活動を行い、支部社協合計51町域にも広がっています。
- ・上野田2区行政区では、公園をくじや年間の行事(夏まつり、もちつき大会等)に、役員以外のボランティアを募集し、住民が地域の活動に関心をもたれるよう取り組んでいます。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

高齢者向けの取組が多い反面、若者にも着眼点とかが
少ないように思う

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

若者も高齢者もいっしょに楽しめるような企画を
考えたいのでは？

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

私は人形劇のボランティアをしていますが、
以前、支部合主催のお祭り大会に参加し人形劇を演じました。
そこには若者だけでなく、お母さんや、地域の高齢者もいて、
人形劇を見たあとも、みんな一緒に楽しいゲームが
続きました。

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 松浦 禎洋

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

(1) 引きこもり

白岡デイサービスには、10年、20年、中には40年ひきこもっていた利用者がいます。どの利用者も、本人だけで、家族の中だけで、何とかしようとギリギリまで頑張り、限界に達して白岡デイサービスにつながった人達です。

ギリギリまで頑張ってしまう背景には、多くは精神障害ゆえに障害が目に見えず、周りからは怠けていると否定され、優劣をつけられ、出来ない自分ばかりを感じ、そんな経験の積み重ねは「自分が悪い」といった自己否定につながり、誰にも助けを求められないといった状況があるのだと思います。

白岡デイサービスにつながる利用者は、障害者手帳を持っているため、障害者生活支援センターや福祉課、社会資源には比較的つながりやすいと思います。しかし、地域にはまだまだ障害者手帳を持たずに、引きこもっている人がたくさんいると思います。事実、白岡デイサービスにも、一定社会生活を送ってはきたもののストレスフルになって仕事を辞めて引きこもり生きる事が難しくなる40代50代の人、それを見て苦しむ70代80代の親、そんな事例や相談に多く出会っています。

(2) DV

DVの事例には出会った事はありませんが、人間関係に宿題を持った人が陥りやすいように思います。生活歴において、大切にされた経験がないゆえに他者や自分を大切に出来ないといった、いわゆる愛着障害と言われるような困難を抱えている人が陥りやすいように思います。

例えば、家庭内虐待などの環境で育った人は、他者を大切にする方法が分からなかったり、葛藤に対して自制がきかなかったりして、結果的に暴力につながってしまうのだと思います。

DVは密室で起こる事からも、外からは分かりづらく、また暴力を受けている当人は恐怖心や自己否定などにつながり、誰にも助けを求められないといった状況があるのだと思います。

(3) ケアラー

ケアラー問題は、基本的には今の社会福祉において、公助ではなく自助・共助が基本になり、「家族が見るのが当たり前」といった価値観が大きく影響していると思います。

障害分野で言えば、例えば親が行動障害のある子を見ていて、家の中はぐちゃぐちゃで、それでも親からは「困っているのでも何とかしてほしい」といった言葉は出てこないという事があります。大変な状況の中で親だけで困っていると、自分自身の困り事にすら気づけないという事はよくあります。そして、誰にも助けを求められないといった状況があるのだと思います。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

どれにも共通する課題は、「誰にも助けを求められない」という事だと思います。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

(1) 障害を理解する

障害を理解する事は大切だと思います。1言で障害を理解すると言っても難しいのですが、ざっくりと例えば、発達障害には「出来る事と出来ない事がある」、知的障害には「分かる事と難しい事がある」、身体障害には「やりたい事とやれない事がある」という事だと思います。目に見づらい「出来ないこと」「難しいこと」「やれないこと」を無理にさせようとしたら、出来ないからといって否定するのは、身体障害で右足のない人に「右足を使って立て」と言い、立てなかったら「怠けている」と言って否定するのと同じ事になります。

障害が理解されること、障害は自己責任ではないこと、「出来ないこと」「難しいこと」「やれないこと」は社会的に支援されるべきであること、そんな理解や価値観の広がりが必要だと思います。

(2) こちら側からみつけていく

助けを求められない人は、こちら側から積極的に見つけていく必要があると思います。その具体的な手立ては難しいのですが、常に「言ってくれればよかったのに」は本人への責任転嫁だと思っています。

白岡デイサービスは、目指す施設像として、「障害者手帳のあるにしろに関わらず地域の困っている人が何でも相談できる、困っている人ときちんとつながれる施設になる」という方針を掲げています。つながりさえ出来れば、例えば白岡デイサービスで解決できなくても、もっとよい場所や相談できる場所につなげていきたいと思っています。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

Aさんは50代、男性、精神障害。20年以上引きこもり、高齢になる両親が今後の生活を心配して白岡デイサービスに相談に来て、週2回通所する事になりました。

20年以上の引きこもり生活は、自分の思いを上手く言葉に出来ない、行動に移せないといった2次障害をも引き起こしていました。当然、意欲、やる気、興味などはなく、自我は不確立で、自己肯定感は低く、漠然とした不安を抱えていました。

職員は、まずはありのままを受け入れる支援、存在そのものが肯定される支援から始めました。通所した時は「今日もよく来てくれたね」と言い、「人とは関わりたくないです」「ラジオを聴いて過ごしたいです」に「分かったよ」と言い、Aさんが1人で聴ける環境を整え、様子を見ながら一緒に聴く事を積み重ねていきました。

Aさんは分かってもらえる経験を積み重ねていったのだと思います。そして、他者への関心を育み、ユーチューブを楽しむ利用者を見て「自分も見たい」と思い、職員に「パソコンをやりたいです」と言ってきました。

また、Aさんは「仕事はしていないので給料はいりません」と言い貰っていなかったのですが、ある日の給料支給日、給料を貰っている利用者を見て「自分も貰いたい」と思い、職員に「僕にはないんですか?」と言ってきました。

今、Aさんはやりたい事をやって手ごたえを感じています。寄り添い励まし合い、大切にされ「人を大切にしたい」という思いを育んでいます。自分の時間を過ごし、自分らしく生活しています。白岡デイサービスという社会資源とつながり、安心し、孤独ではない生活を送っています。

引きこもりの方に対して、存在そのものが肯定される支援からやり直すこと、そういった場に出会える事はとても大切だと思っています。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

白岡デイサービスには、不登校だった利用者がいます。特に、軽度の知的障害ゆえに障害が理解されず、周りから否定ばかりをされて不登校になったケースが多いです。

今、いじめは社会的な問題になっています。「いじめはダメ」といった絶対的なルールが浸透しており、学校によっては「発覚した場合はすぐに警察に通報する」といったルールもあるようです。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

ルールがあったとしても、不登校やいじめをなくす事は出来ないと思います。

そうってしまった時にどう支援するのかを考えること、受け止められる居場所を作る事などが大切だと思います。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

(1) 支援を考える

学校だけが問題を抱えるのではなく、さまざまな関係者が集まって、不登校の子への支援を考える場があるあとよいと思います。

個人的には、自己否定に陥っている子に対して「どうしたら学校に来られるようになるのか？」だけを考えているのだとしたら、不登校は改善しないと思います。まずは、学校に行けない事を肯定的に受け止め、「顔を見たいからおいで」などと言い、例え行けないとしても大人になった時に「あの苦しい時に自分は邪魔な人ではなかったんだ」と思える事はとても大切だと思います。

(2) 保護者を支援する場を作る

不登校は、子どもだけでなく保護者も苦しんでいると思います。

個人的には、子どもが勇気を出して保護者に「学校に行きたくない」と言ってきた時、保護者は間髪いれずに「分かったよ」「学校に行きたくないんだね」などと言ってあげる事はとても大切だと思っています。それによって、子どもはとても安心すると思います。逆に、「何いつてるの？学校は行くところ」などと言ったら、気持ちはしんどくなるばかりだと思います。しかし、保護者がこの「分かったよ」を言うには、かなり勇気のいる事だと思います。

このような支援が適切かどうかは分かりませんが、不登校の保護者の相談先が学校だけでなく、他の場（保護者同士が集まれる場所も含めて）があるとよいと思います。

(3) 不登校の子どもなどが通える居場所を作る

不登校の子に限った事ではないと思いますが、生き辛さを抱えた時などに学校と家の2択ではなく、第3の場となれるような居場所があるとよいと思います。

居場所というくらいなので、そこは心地よい場所であり、人との関係で傷ついた心をもう1度人との関係の中で治していけるような場があるとよいと思います。

(4) その他の生き辛さ

経済的な問題から、子どもがご飯をきちんと食べらず、全国的に子ども食堂が広がっています。民間やボランティアが資金面も含めて自発的に行っており、これも1つの解決策だと思います。

一方で、本来は公的責任における社会的支援で行われるべきものだとも思います。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状をご記入ください。

具体的には把握していません。

白岡デイサービスでは、まだ役所に利用申請をしていなくても、今すぐ利用が必要だと判断した場合は、体験利用として受け入れ支援するようにしています。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

地域福祉の定義にある「提供される公的福祉サービスや住民、ボランティア団体などによる支え合いの取組などを相互に活かしながら、住民の福祉ニーズに応じていく」ことは、大切だと思います。

一方で、例えばボランティアのアンケートなどを見ると、「会員が高齢化している（66.7%）」「新しい会員が入ってこない（55.6%）」といった結果が出ています。

障害のある人は、ADLの介助だけでなく、自分の願いなどをもとに新たな関係を切り開いたり、自分の人生を歩んでいくといったQOLにも困難さを抱えています。そのような困難さに対しては、きちんとした機能が付加される必要があります。その機能こそが社会福祉だと思います。そして、その機能が理解や好意、善意に依拠すると、ものすごく不安定なものになります。だからこそ、社会の仕組みや制度や法律として位置づく事がとても重要だと思っています。

福祉ニーズに対しては、基本的には公的福祉サービスによる支援が土台にあって、その上で地域福祉があり、住民などが支え合うといったものがよいと思っています。

解決策：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

地域福祉計画に係る意見調査票

氏名 小森谷 清

(1) 孤独・孤立対策について

(例：引きこもり、DV、ケアラー、対面コミュニケーションの減少)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

令和7年4月1日現在の市の高齢化率は28.7%だが、〇〇行政区の高齢化率は、45.6%（男42.3%、女48.8%）で、市全体の高齢化率と比べると16.9ポイント高くなっている。

高齢者は年齢が高くなると、運動や外出の機会が減る傾向にあり、下肢筋力が低下することでフレイル状態となったことによる「高齢者の孤独化」がある。

二つ目は、要介護高齢者を介護するため、就労や就学ができないケアラーの孤立化も増える傾向にある。三つ目は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、就労環境が低迷し、非正規雇用が増えた結果、孤立化する方々も見受けられる。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

一つ目は、フレイル化の予防の推進

二つ目は、介護の社会化の推進

三つ目は、就労環境の改善

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

一つ目は、介護保険制度に基づかないインフォーマルサービスで、地域住民が主体となって活動するサロン活動を支援することで設置数を増加させる方策を示す

二つ目は、介護の社会化の一層の推進と地域サロン活動の支援の充実

三つ目は、市町村だけでは難しいか？

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

介護老人保健施設ぽかぽか「デイケアセンター」の休業日を活用し、「オレンジカフェ」と併せて「運動交流会」を開催しています。この「運動交流会」では、高齢者（介護保険の対象者でなくてもOK）やそのご家族にお越しいただき、ラジオ体操の実施、専門職によるリハビリ体操と保健師等による各種講座（フレイル予防や熱中症予防講座）を行っています。そのほか、フリータイムとして、多くのボランティアにご協力をいただき、「ネイルサロンの体験」「おうち整体の体験」「介護美容体験」「福祉用具の体験」「囲碁対局」などのイベントも実施しており、参加費はございません。

また、「運動交流会」の特徴の一つとして、参加者には、毎回、血圧測定などのバイタルを測定し、参加者ごとにカルテを作成し記録をつけています。このほか、4月と10月に年2回、体力測定を実施し、一人ひとり筋力の状態を記録し、半年ごとに体力（筋力の状態）を確認することができるようになっています。

本事業により、フレイルを予防し介護負担の軽減した上で、要介護者及びそれらを介護する方々の孤立化を防止するよう支援する。

(2) こども・若者への支援について

(例：不登校、高校生・大学生への支援、こどもの居場所づくり等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

母親（73歳）の介護について、「どうしたらよいか分からない。」と娘から相談の電話がありました。

母親は、60歳後半から眼が悪くなり、2～3年前に失明してしまった。その後、外出も減り筋力低下がみられ歩行する際にふらつきがみられ、生活全般にわたり介助が必要となった。

また、本年7月にはアルツハイマー型認知症の診断を受け、さらに介護負担が増加した。

5人家族で暮らしているが母親を除けば女性は相談された娘だけであった。

父親（75歳）は専業農家で、主たる作物が梨を生産しており、お盆前後が繁忙期となっており、ほぼ毎日畑に出ている。

その他に、次男や義弟も同居しているが、仕事に行ってしまう介護は全くしていない。

なお、娘は、現在仕事をやめて母親の介護をしているが、ゆくゆくは就労して自立した生活を送りたいと望んでいる。

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

現状では、娘が母親の介護を一人で行わなければならない、介護負担が非常に大きくなっている。

娘は、就労意欲があるものの一人で介護するため、就労もできず、外出もままならない状態となっており、精神的にも疲れている。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

母親に対する介護負担の軽減するため、デイサービス、ショートステイ（短期間施設に入所して利用する介護サービス）や施設入所（7・8月などの繁忙期には、1月を超えて施設入所する）などの介護サービスを利用し、娘だけでなく家族全体の介護負担の軽減を図るとともに、娘が自立した生活を送れるよう支援していく。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

地域支援センターの相談業務の一環として支援した。

(3) 持続可能な地域活動について

(例：支部社協の取組、福祉委員の活動、ボランティア活動等)

現状：皆様が把握している地域における現状を御記入ください。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、一時休止となっていた地域サロンが、徐々に復活し始めてきたが、休止期間が長かったり、その休止期間中にリーダーが高齢化するなど担い手不足で活動が再開できなかつたりしているところもあり、いまだ活動は不十分である。

また、かつてもサロンの参加者が、足腰が弱って、行きたくてもいけないという声を聴くようになった。(送迎がない。)

課題：皆様が考える課題を御記入ください。

サロンのリーダーが不在となり、休止とならざるを得ない地域サロンに対して、活動の復活のために、リーダーの育成に支援することが必要である。

そのためには、支部社協などが域サロン活動の担い手作りに積極的支援する必要がある。

また、足腰の弱った方々のサロンまでの交通手段について、今後、なんらかの方策を検討する必要があるのではないと考える。

解決策：課題の解決策等を御記入ください。

サロン活動の再開・活性化のために、地域の担い手の発掘や育成については、主体的に支部社協や地域包括支援センターが協働して、体制の強化に努める。

なお、足腰が弱りサロンまで通えない方々の支援については、市が主体となって別途考える必要があると考える。

事例：事例（御自身の活動も含む）等を御記入ください。

日勝圏域内で活動しているサロン活動の一部について、すでに、地域包括支援センターが活動の一部（ラジオ体操や熱中症予防などテーマに出前講座として、講演活動を行っている。）に対して活動の支援を行っている。